



新竹新聞

発行者
親芽衣

短くて長い思い出

新竹市は、三関連の企業が多いため、私が訪れた成徳高校中等部の生徒さんは、みんなスマートフォンを持っていました。また、風が強いので自転車で海岸の近くを走るときは、向かい風のせいですピードが出ないこともありました。

私が訪れた学校、成徳高校中等部は山の上にあって朝歩いて登るのが大変でした。でも上ったご褒美として絶景が待っていました。天気がいい日は、かなり遠くまで見れました。高速道路からはちよっと変わった建物や、お寺などの綺麗な色の屋根が見えました。



心惹かれた歴史的建造物

台湾には、お寺などがたくさんあって研修中に二度も訪れた新竹都城隍廟は特に印象に残っています。台湾のお寺は屋根の上の飾りはとても色鮮やかで、綺麗でした。

新竹都城隍廟



私は、台湾で三つのことにビックリしました。

- ① お供え物は何でもよくて、お供え物は最後まで持つて帰る。
- ② バイクで三人乗りはよくあって、四人乗りや犬も一緒に乗っていることも。
- ③ セブンとファミマはすぐ近くに。

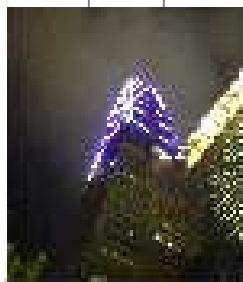
どれも日本では見慣れていないことなので驚きました。

休日は、台北へgo!

休みの日には、国立故宫博物院や台北101へ行きました。観光地に行く日本人にも出会いました。特に国立故宫博物院では、「ハイチーズ」という声がちらほらと。そんな外国人でも展示品のごくわかるように、様々な国の言葉で説明が聞けるようになっていました。



夜の街



夜の暗さに負けないくらいのお店の光。まるで、イルミネーションみたい。東城門野のところでは、ライブのようなものをしていました。近くの通路では、ダンスの練習をしている人がたくさんいました。キラキラでかっこよかったです。

グルメ

楽しんでいた小籠包作りはできなかつたけど、おいしい小籠包を食べてとっても満足。食後に出てきた梨やマンゴー、さくらんぼなどのフルーツがとてもおいしかったです。ミルクティーも甘くて、冷たくてとても美味しかったです。



感想

中国語は話せないし、英語が得意なわけでもなかつたので、ホームステイがうまくいくか不安だったけど、言葉がうまく伝わらなくても「一緒にYouTubeや、Netflix映画をみて、一緒に時間を過ごすだけで、見えない壁が無くなって心の距離が近づいた気がしました。今までは日本から出たことなんかなかつたので、外国と比較することなんてなかつたけど、これからは狭い日本だけでなく、広い世界にも目を向けて考えていけるなと思います。

こんなに貴重な体験は、自分の力だけじゃできなかつたと思います。両親や一緒に仲間、ホストファミリーの皆さんにも感謝しています。

今年の夏は去年の夏よりも内容の濃い夏休みになりました。